

平成29年11月8日

(公社)全日本トラック協会青年部会

平成29年度第2回全国代表者協議会開催について

(公社)全日本トラック協会青年部会(山本明徹部会長)は、平成29年11月8日(水)に「平成29年度第2回全国代表者協議会」を開催した。

今年度第2回目となる本代表者協議会は「変革への挑戦～Challenge for Change～」をテーマに全国の青年組織の代表ら52名が参加。第1部の研修会では、山本部会長の挨拶の後、日本PMIコンサルティング(株)代表取締役 小坂真弘様の進行により「働き方改革と生産性向上について～長時間労働抑制に向けて～」をテーマにグループディスカッションを行った。

ディスカッションでは、始めに小坂様により「トラック運送業界における長時間労働の現状と取り組みにかかるディスカッションの方向性」についての説明が行われた後、参加者が6班に分かれ、本テーマに基づき活発な討議を行った。その後、班ごとに現状、課題を踏まえた取り組み策等の発表が行われるとともに、発表を踏まえ小坂様による総括が行われた。

最後に山本部会長より今後の方針として、本ディスカッションや全ト協で行う働き方改革に係るアンケート調査、さらに青年部会全国大会を踏まえ、青年部会として意見を集約し、発信していきたいと述べた。

最後に協議事項として、各ブロックの活動紹介、社会貢献活動、青年顕彰事業の応募状況、今年度全国大会他について協議を行った。

第2部の交流会では、各参加者がヒューマンネットワーク構築に向け、交流を深めた。



開会にあたり挨拶を行う山本部会長



コーディネータの日本 PMI コンサルティング（株）小坂様



班別にグループディスカッションを行う参加者①



班別にグループディスカッションを行う参加者②



発表の様様①



発表の様様②



全国の青年組織代表者ら52名が参加

～班別の発表概要～

テーマ「働き方改革と生産性向上について～長時間労働抑制に向けて～」

班名	発表テーマ	現状・課題	取り組み
1班	荷主への提案について	運賃面、作業面、ハード面、荷主の理解不足、人材不足、時間面に課題	運行条件改善、運賃値上げ、ハード改善、作業員増ほかの取り組み必要
2班	長時間労働問題について	労働力不足、荷主協力が得られない、業界の気質、ハード面で課題	求人方法改善、魅力的な職場作り、荷主との相互理解による適正運賃收受、賞金・休日を増やし業界の魅力をアップさせる
3班		運賃・料金面、時間面、荷主面で課題	運賃・料金面で荷主と交渉、仕組み・ルールの改善、設備面の改善が必要
4班	荷主との関わりについて	荷主の認識、発注方法、経費面で課題	荷主へ正しい労務知識や運送業界の現状を周知。納品ルールの明確化。見えないコストを負担してもらう
5班	運送会社の自助努力による取り組み	労働時間に課題（荷待ち時間、荷役作業、拘束時間、休日出勤）	着荷主の理解・協力、設備面の対応、増員、運賃アップ、各種料金收受、各種補助金の活用が必要
6班	発着荷主との連携	運賃・コスト面、時間面で荷主の理解が課題	荷主へ積極的な交渉、仕事を断る勇気が必要、運賃改定、各種料金收受が必要、時間面の改善